

龍野ジュニアソフトテニスクラブを巣立ちます！

ぼくの龍野ジュニアでの一番の思い出は、とくり杯で一勝できたことです。監督、コーチがたくさん教えて下さったおかげだと思えます。5年生以下の皆さん、監督、コーチの話をしっかり聞いて一生懸命練習しましょう。

荒川裕音選手

テニスをする中で一番大切なことは練習にできるかぎり来て、諦めない事です。練習にできるだけ来ると、少しずつでも上手になっていくと思います。テニスをしていると「やめたい！」と思うこともあると思うけどあきらめられないで頑張ることが大切だと思えます。

栗岡大翔選手



荒川・栗岡選手

私がテニスをはじめたのは五年生からで、入った時には年下の子がとても上手に打っていてびっくりしました。でも、徐々



小池選手→

に試合にもでれるようになってきてとても嬉しかったです。このような経験ができたのは監督・コーチのおかげです。ありがとうございました。

小池晏未選手

ぼくは、優勝五回、近畿大会に三回出場することができました。それは最後まであきらめず頑張ったからです。なので、みなさんも目標を持って、最後まであきらめず頑張ってください。木村亮太選手



僕の思い出は、近畿大会に二回も出れたことです。監督やコーチから言われたことをよく聞き、近畿大会や全国大会を目指して頑張って練習してください。高林俊太選手

龍野ジュニアで過ごした三年間には楽しい思い出がたくさんあります。練習がしんどいときもあったけど、皆と一緒に乗り越えることができました。初めて県大会で箱抜けした嬉しさはずっと忘れません。中学生になってもがんばります。

中村結衣選手

私は三年間ソフトテニスを龍野ジュニアでしてきました。龍野ジュニアではたくさんのお話を学び、その中でも練習の積み重ね、強い気持ち、親の協力が大切だと思いました。これからも皆さん頑張ってください。私も頑張ります。佐治心乃香選手



← 福田選手



土井選手→

私は一年生からテニスを始め、仲間がたくさんできました。その仲間と共に悔しい思いもしてきましたが、それ以上の嬉しい思いをたくさんしてきました。五年生以下の人たちにも仲間とそういった思いを経験してほしいです。

土井美里選手



藤井・木村選手

四年生からの三年間龍野ジュニアでテニスを頑張りました。なかなか勝てず悔しい思いもいっぱいしました。だけど、いつも大きな声で声援を送ってくれる仲間の声がかんじられました。沢山の仲間ができたこともジュニアでの思い出です。僕は卒業するけど皆さんこれからも頑張ってください。福田一心選手

僕の一番の思い出は7年生の五月の県大会です。今まで県大会では勝てなくて「予選突破できればなあ」でしたが、予選を突破し、近畿がけも勝ち六位に勝ち上がれました。あの達成感忘れません。一番輝いている自分に出会えました。この三年間で学んだことは「気持ち」が大切である！いくら技術で負けていても気持ちが負けていなければ絶対に勝てます。後悔しないよう可能性を信じてください。そしてテニスを続けていれば絶対に良いことがあります。その場から逃げず、諦めず全国目指して頑張ってください。中塚喜晴選手



↑ 佐治・中村選手
← 高林・中塚選手

ジュニア生活の一番の思い出は近畿大会出場が決まった瞬間や勝ちが決まった時が思い出です。ジュニアのみんなもコーチの話をしっかり聞き、目標や良いイメージをもって試合に臨んでください。応援しています。藤井歩陸選手

